

ふくおかプラスチック資源循環憲章

プラスチックは、私たちの生活に幅広く利用され、なくてはならないものとして普及しています。一方、ポイ捨てなどにより捨てられるプラスチックが、海へ流れ込み、海洋環境や生物に深刻なダメージを与えていることが、地球規模で問題となっています。

福岡県は、九州北部に位置し、筑前海、有明海、豊前海の3つの豊かな海に囲まれています。沿岸を中心にプラスチックごみが多く確認されており、海洋ごみの8割は陸域から流れてくるとも言われています。

福岡県を取り囲む豊かな海を将来に繋いでいくためには、ポイ捨て・不法投棄の撲滅はもとより、県民、事業者、自治体などの幅広い主体が、一つの旗印のもと、プラスチックごみ対策をより一層推進していく必要があります。

このため、私たちは、プラスチックごみによる環境汚染の実態の正しい理解を深めるとともに、下記の実践を中心として、できることから一つずつ実践し、プラスチックごみ問題の解決に向けて行動します。

記

- ワンウェイプラスチックの使用削減
- 効果的・効率的で持続可能なリサイクルの推進
- バイオプラスチック等の代替品の適切な利用促進

令和2年7月17日

ふくおかプラスチック資源循環ネットワーク

